



# CFRP疲労強度評価試験

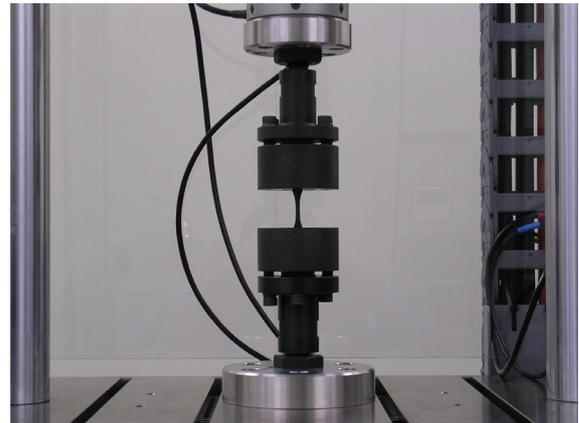
CFRP(炭素繊維強化プラスチック)の疲労試験を恒温・恒湿環境下で実施することにより、ばらつきの少ないデータの取得が期待できます。

## 試験装置の仕様および特徴

- 試験装置 : 最大容量10kN疲労試験機、3kN疲労試験機、1kN疲労試験機  
制御方式: 荷重制御、変位制御
- 試験温度 : 23°C±2°C
- 試験湿度 : 50%±5%



試験装置: Instron社製10kN疲労試験機



疲労試験状況

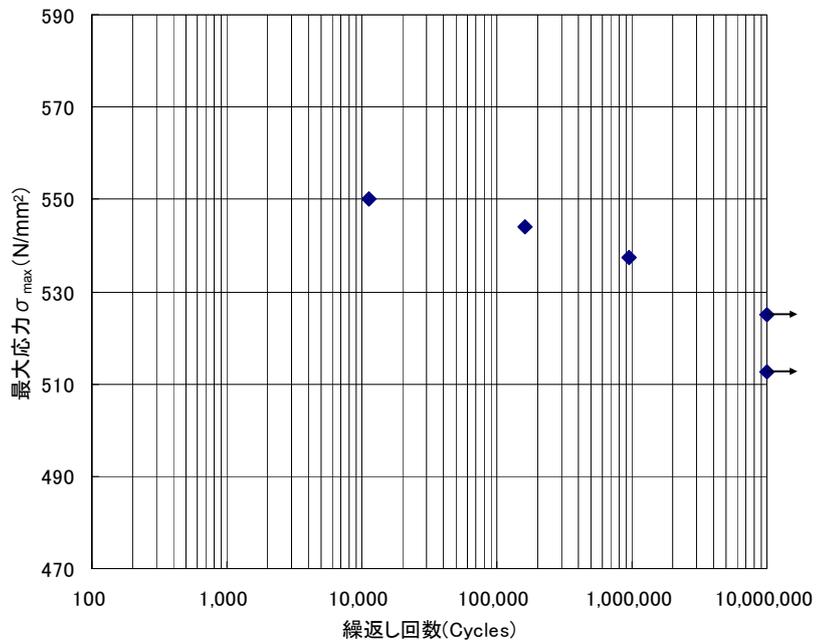
## 測定例



疲労試験片

最大応力 $\sigma_{max}$ N/mm <sup>2</sup>	最小応力 $\sigma_{min}$ N/mm <sup>2</sup>	繰返し回数 N cycles	備考
512.5	51.25	10,000,000	未破断
537.5	53.75	953,981	
550	55	11,306	
525	52.5	10,000,000	未破断
544	54.4	161,657	

試験結果一例



S-N線図一例



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2011 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。